

9月議会を開催しました

9月4日から25日までの22日間、第4回高梁市議会定例会が開催されました。追加議案を含む市長提出の議案14件のうち、3件を認定、10件を原案通りの可決、1件を過任としました。また、団体などから議会に寄せられた請願については、継続審査を含む2件を不採択としました。さらに、議員発議の議案2件のうち、1件を原案の通り可決、1件を否決しました。



総務文教委員会 議案と請願を審査

議案 平成29年度高梁市一般会計補正予算(第1号)

○ (仮)成羽複合施設の全体像がまだに見えてこない、議会に丁寧な説明を求める。

● 現在基本設計の段階である。地域局、公民館、図書室などを集約していく中で、寄付をいただくこともあり現在調整をしている。一定の形ができあがったら説明する。

○ 通学路防犯灯整備について、整備した防犯灯の電気代はどうなるのか。

● このたびの防犯灯整備は、町内会と町内会の隙間を埋める

産業経済委員会 継続審査請願などを審査

議案 特定環境保全公共下水道工事委託変更協定の締結について

○ 工事金額が4億4000万円であるなら、地元の業者に発注できたのではないか。

● ポンプ場本体工事は、設計から監理まで下水道事業団にお願いしたが、それ以外の土木、建築は地元の業者をお願いした。ご理解をいただきたい。

請願 農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願

現在米価が安い上に、鳥獣害被害で営農意欲がそがれている。中山間の農村集落を守り、農業が安心して続けられるように採択すべきといった意見があった。これに対して請願内容は、コメ農家だけが対象になっており、コメ以外の生産農家が含まれておらず、不公平であり、現在国が進めている政策を後退させるので不採択にすべきという意見があった。採決の結果、賛成少

ものである。集落が無い地域では教育委員会が、集落がある地域では町内会などと協議していきたい。子どもの安全は行政と地域住民の両方で守るのが基本であると考えている。ご理解をいただきたい。

請願 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の要請について

人づくりは国の根幹であり、ここにはしっかりとお金をかけていただくことが必要であることから採択すべきという意見があった。これに対して、何のための計画的な定数改善なのか十分な説明がない。教職員の長時

間労働のことは説明されているが、働き方についての検討や議論が見受けられないので、この内容では不採択であるといった意見があり、採決の結果、不採択となった。

議員発議の議案 地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について

意見書にある6項目の精神に基づいて、地方の政治を支えてほしいとの意見でしたが、政府も実際に予算を組む立場において、当然、このことには取り組まれていると思うので、あえて意見書を出す必要はないのではないかとの意見があり、賛成少数で否決された。

数で不採択となった。

市民生活委員会 診療所などについて議論

議案 平成29年度高梁市へき地診療所特別会計補正予算(第1号)

○ 補正の内容を教えてください。

● 有漢診療所の運営方式を委託から直営に切りかえるため、補正を行う。

○ 診療日が週5日から1日になる。利用していた人への対応はどうなっているのか。

● 以前から利用者に対しては、医師から診療日変更の話をしていただいていた。

反対討論

平成28年度高梁市各会計歳入歳出決算認定について、CCCへの指定管理が任せられ、税金が投入されているが、教育施設として、また、中央図書館としての機能が果たされず、反対する。順正学園吉備国際大学に対する約1億円の支援金は、市民生活予算とのバランスや大学の経営状況からみて偏重支出と考え反対する。

また、マイナンバーが関係する予算の計上や、高過ぎる国保税の引き下げが行われていないことから反対する。

反対討論

地方財政の充実・強化を求める意見書について、合併特例終了後の交付税の縮減により多くの自治体で財政が厳しい状況であるのを踏まえ、市民全体の公益になると考える。

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の要請

については、教育の充実のため単独市費で行っている教職員の加配を、国の責任で処置するよう求める請願である。農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願は、平成30年度産米から廃止されるものの復活を求める請願である。いずれも委員長報告に反対し可決・採択すべきと考える。

賛成討論

成羽地域の複合施設は、再整備により床面積は約4185平方メートルから2000平方メートル程度へ、維持管理費は現状約1500万円から1200万円になると推計されており、公共施設総合管理計画の目標を達成するためには成羽地域の公共施設の再編整備は不可欠であると考え。基本設計が始まって半年が経過した。基本設計案や建設費積算結果、また寄付者の現在の意向についても速やかに議会に報告すべきであると考え。

9月定例会で賛否が分かれた議案等の議決結果

件名	○賛成 ●反対																
	森	平松	伊藤	森上	石部	三村	石井	黒川	石田	内田	宮田好	小林	倉野	川上修	川上博	宮田公	大月
平成28年度高梁市各会計歳入歳出決算認定について	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	●	○	●	○	○	○	○	○	●	●	○	○	●	●	●	●	●
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の要請について	●	○	●	○	○	○	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●
農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願	●	○	●	●	○	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●

◎他の議案は全会一致で可決しました。 ○議長は裁決に加わりません。